

まつうら日記



松浦警察署
No. 16
令和2年11月13日

松浦ジュニアポリスが続々と活動を開始

本年11月10日、志佐小学校6年生6名を「松浦ジュニアポリス（通称 MJP）」に任命し、MJP の活動がスタートしました。

MJP とは、交通事故防止や犯罪被害防止などを、パトカーのマイクを使用して広報する、松浦市に居住する小学生の事です。

当日は、松浦警察署前において、交通事故防止を訴える「早めのライト点灯街頭キャンペーン」を開催しました。

キャンペーンでは、まず、任命式が行われ、署長から MJP の一人一人に対し、MJP 手帳が交付されました。

その後、警察官の制服姿の MJP が、警察署の前を通るドライバーに対し、

- 仕事で疲れた夕方は、集中力が落ちる
- ライト点灯で、相手に自分の車の存在を知らせる
- 夕暮れ時の早め点灯や曇天雨天時のライト点灯

などをマイクを通して呼び掛け、交通事故防止を訴えました。

緊張した様子もなく、堂々と、そして抑揚をつけて呼び掛ける MJP の姿に、立ち止まって聞き入る方の姿も見られました。

【MJP の6名】



【早め点灯キャンペーンの状況】



【MJP によるマイク広報の状況】



【集合写真】



また、御厨地区においては、御厨小学校6年生4名が MJP と
して任命されており、本年10月から広報活動を実施してくれて
います。

御厨小学校の MJP が広報してくれている音声は、パトロール
中の御厨駐在所（パトカー）のマイクを通して流れています。

特に夕方などが、よく流れる時間帯ですので、御厨駐在所のパ
トカーを見かけた際は耳を傾けてみてください。

松浦警察署では、この MJP プロジェクトを松浦市内全域の小
学校に広げていきますので、今後、パトロール中のパトカーから、
各小学校の新たな MJP の皆さんの、交通事故・犯罪被害防止を
訴える声も聞こえてくることと思います。

【マイク広報中の御厨パトカー】

